



公共職業訓練

受講料 無料

歯科技工士を目指す訓練生募集!

ハートトレーニング

急がば学べ
訓練コース番号

5-07-46-207-05-0021

歯科技工士養成科

歯科技工士は歯科医療従事者として、歯の一部や全部を失い、機能低下した個々の患者さんの口腔内を再構築するための義歯(入れ歯)やクラウン、ブリッジ(被せ物)など、また歯並びの矯正を行う装置や、スポーツマウスガードなどの作製を、歯科医師の指示に基づいて行います。人の健康は、多くの健全な歯の存在と、歯並び、そして噛み合わせの関連性は重要で、よりよい生活を営むための口腔の健康維持に寄与するために、より高度な専門知識と技術を発揮できるような人材を育成します。

※訓練内容等については裏面をご覧ください。

訓練会場

〒892-0841

鹿児島市照国町13番15号

鹿児島県歯科医師会館内

鹿児島歯科学院専門学校 ※駐車場なし、駐輪場あり

訓練期間

令和7年4月5日(土)

～令和9年3月31日(水)【2年間】

訓練時間 8時50分～16時10分

※国家資格試験の合格をもって修了とします。

定員

4名

【入学検定料】 10,000円。

【受講料】 訓練期間中の受講料は無料です。ただし、入学時に器具器材・教本等440,000円程度、2年次は国家試験、卒業関連費として110,000円程度の自己負担が必要となります。

募集期間

令和6年11月25日(月)～令和7年1月10日(金)

【応募資格】

ア 公共職業安定所に求職申込みをされている方。

イ 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示を受けることのできる方。

ウ 概ね55歳未満の方(学卒1年以内の方は除く)。ただし55歳以上の方であっても、他の要件を満たす場合は状況に応じて対象とします。

エ 就業経験において不安定就労の期間が長いことや、安定就労の経験が少ないことにより能力開発機会が乏しかった方または出産・育児等により長期間離職していた女性の方等。

オ 国家資格等高い知識及び技能を習得し正社員就職を希望する方。

カ 委託訓練を修了し、対象資格等を取得する明確な意思を有する方。

キ 学則(校則)により、一般の受講者にも適用される制限(年齢・性別・実務経験等)に抵触されない方。

(高等学校卒業以上の方、又は、高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められた方。)

ク ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングにより訓練の受講が必要と認められた方。

ケ 過去に長期高度人材育成コース及び1年以上の公共職業訓練(委託訓練)を受講(正当な理由の無い中途退校も含む)したことのない方。

※ 対象者の要件の詳細は、公共職業安定所にお問い合わせください。

【応募手続】

① 雇用保険受給者の方は、雇用保険受給資格者証をご提示ください。

② 応募者は入学願書、履歴書、返信用宛名シール、入学検定料納付票、受験票、入学検定料領収証に必要事項を記入し、出身高等学校の卒業証

明書(高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格証明書)、成績証明書、写真を貼付のうえ、管轄の公共職業安定所窓口で直接ご本人が提

選考日時

令和7年1月25日(土) 11時～15時30分 (受付10時45分～)

※若干時間変更する場合があります。

選考会場

鹿児島歯科学院専門学校 歯科技工士科 (鹿児島県歯科医師会館)

選考内容

一般常識試験・適性試験・面接

*筆記用具(鉛筆・消しゴム・定規・コンパス)、昼食をご持参ください。

マスク着用のご協力をお願いします。

《問合せ先》

鹿児島歯科学院専門学校 歯科技工士科

〒892-0841 鹿児島市照国町13番15号

TEL: 099-226-7079

FAX: 099-223-7845

ホームページURL <http://www.kdic.ac.jp/>

選考会場

訓練会場



JR鹿児島中央駅・鹿児島駅より市電及びバスで高見馬場または、天文館で下車(所要時間10分)、それぞれの電停及びバス停から徒歩5分

委託訓練カリキュラム

訓練実施者／鹿児島歯科学院専門学校

訓練科名	歯科技工士養成科		
訓練期間	令和7年4月～令和9年3月（24か月）		
訓練目標	歯科技工士免許（国家資格）の取得、正社員就職率100%など【目標とする資格取得等】		
仕上がり像	歯科技工士		
想定する就職先の職務	歯科技工		
訓練の内容	科目	内容	時間
	【一般教養科目】		
	情報リテラシー	情報リテラシー教育、画像、映像の編集操作から発表	30
	歯科英語	歯科英語を主に、読解と会話までを学ぶ	30
	歯科技工造形学	審美と造型のセンスを養成する	32
	歯科技工管理学Ⅰ	歯科医療の重要性、歯科技工の役割を理解するため基礎的事項を学ぶ	48
	歯科技工管理学Ⅱ 関係法規	歯科技工士法について学ぶ	16
	コミュニケーション学	自分の意見を相手に伝達する基本的知識、技能、態度を学ぶ	20
	【専門科目】		
	顎口腔機能学	顎の動きのメカニズムについて学ぶ	36
	口腔・顎顔面解剖学	歯の構造、形態、口腔の解剖的知識について学ぶ	48
	小児歯科技工学	小児の口腔についての知識と関連技工について学ぶ	16
	歯科理工学	歯科技工に用いる材料の特性について学ぶ	152
	矯正歯科技工学	歯科矯正の知識と関連技工について学ぶ	20
	有床義歯技工学	歯を失った口腔についての知識と関連技工を学ぶ	78
	歯冠修復技工学	歯を被覆する修復物について学ぶ	48
	歯周病学	歯の周囲に起こる病変の基礎知識を学ぶ	16
	歯科技工管理学Ⅰ 感染予防学	歯科医療における感染の知識と予防について学ぶ	6
	国試対策	国家試験に向けての学科対策	30
	【一般教養科目】		
	なし		
	【専門科目】		
	歯牙解剖実習	歯の形を石膏棒に彫刻して、個々の形態を覚えるための実習	144
	顎口腔機能学実習	顎の運動を再現するための機器取り扱いを自身の模型を用いて学ぶ実習	32
有床義歯技工学実習	歯を失った場合に用いる義歯を作製する基礎実習	310	
歯冠修復技工学実習	歯を被覆するための色々な修復物を作製する基礎実習	392	
歯科技工実習	基礎実習を踏まえて多様な修復技工製作を行う応用実習	394	
矯正歯科技工学実習	歯科矯正用装置を作製する基礎実習	36	
小児歯科技工学実習	小児に装着する装置を作製する基礎実習	34	
歯科理工学実習	歯科材料の特性を知るために、試料作製から実験レポート作成	64	
臨床見学	臨床の現場を見学する	8	
試験練習	定期実技試験の練習	144	
国試対策	国家試験に向けての実技対策	90	
総訓練時間	2274時間（学科 626時間、実技 1648時間）		
主要な機械設備（参考）	ポーセレンファーンネス2機、大型リングファーンネス3機、高周波鋳造機2機		

就職支援

- ☆就職オリエンテーション・就職講話の実施
就職活動の流れや実績の説明と質疑応答実施。就職希望調査実施後は必要に応じて随時個別面談を行い、要望や悩みについて対応していきます。
- ☆履歴書の作成指導、面接指導の実施
履歴書記入説明及び添削指導、面接実施指導を行い、相手に対し意志伝達のポイントを理解できます。
- ☆保護者懇談会ならびに会社説明会（2社）の実施
保護者懇談会実施後に保護者（希望者）と受講生に対して、県内外の歯科技工所から説明会を行い、家族間での共通認識をいただいています。
- ☆歯科医院及び大手ラボによる説明会及び職場見学の実施
放課後を利用し都度（要望に応じて）説明会実施、希望があれば職場訪問も可能です。

- ★受講者の個人情報については、公共職業訓練に係る業務に使用します。
- ★訓練修了後は、就職先等の報告が義務付けられます。また、修了者の就職状況を把握するため、就職先、公共職業安定所などに確認を行うことがあります。
- ★提出された入校願書は返却しませんのでご了承ください。